

## マルチブース MB3114B

## 組立説明書

はじめに

材料が長い為、2人以上で周りに気を付け組立ててください。

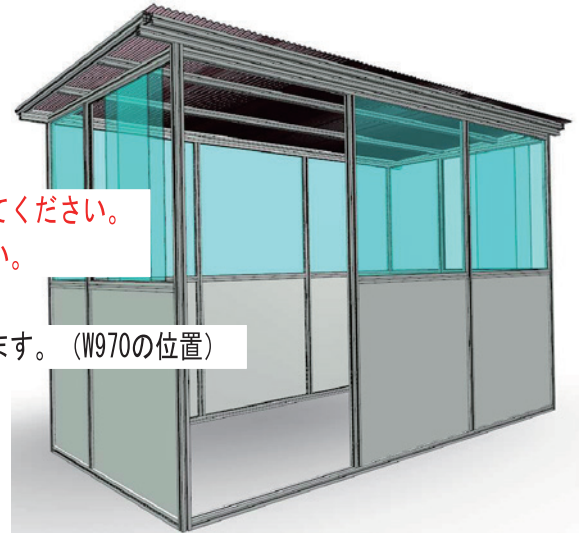
材料の切り口が鋭利な為、ケガをしないよう手袋などを着用してください。

設置後、転倒防止の為、必ずアンカー等により固定してください。

下記要領を確認し、1-1から順番に組立ててください。

入口の開口、スライド式窓は自由な位置に組立てることができます。(W970の位置)

図面をよく確認しアレンジしてください。



## 型番の見方

例

F44F - 2020 - 2

穴加工記号※

フレームの切断長さ

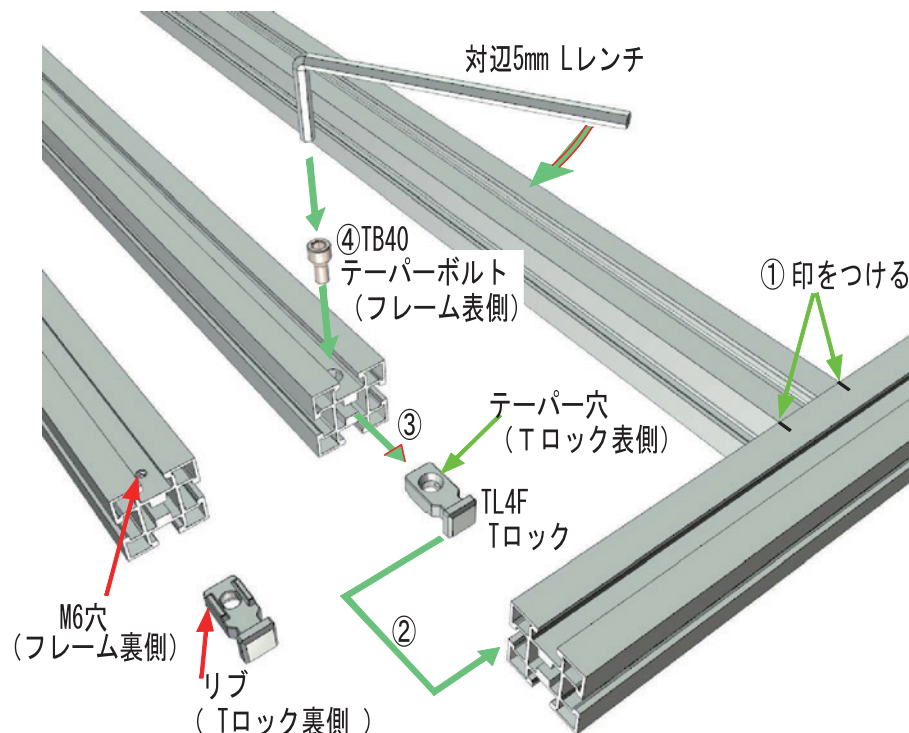
※フレームを接続するには専用の穴加工が必要です。

フレームの種類 F44F 40mm×40mm断面フレーム

無記入		穴加工無し
-1	○	片側穴加工
-2	○ ○	両側穴加工

## フレームの接続方法

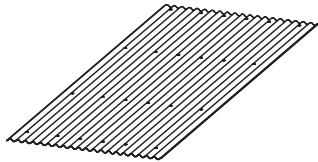
- ①フレームを固定したい場所に鉛筆などで印をつけます。
- ②テーパボルト(TB40)を挿入する向き(組立易い方に) Tロック(TL4F)の向きを合わせ、フレームのT溝に挿入します。
- ③Tロック(TL4F)へフレームを挿入します。
- ④テーパボルト(TB40)をフレームの表側から挿入し締めあげ、印に対して、できるだけ正確に固定します。  
(TB40の締め付けトルク11.8N・m)



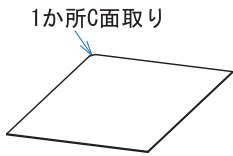
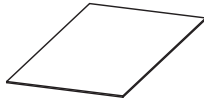
フレームとTロック(TL4F)には裏表があります。

必ずそれぞれの向きを合わせ、表側からテーパボルト(TB40)を挿入、締め付けてください。

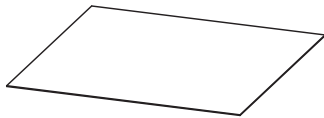
## MB3114B set内容



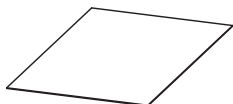
5尺波板 6枚

296\*986\*t3.0 透明塩ビ 2枚 (4-1)  
(L171120h1-101)

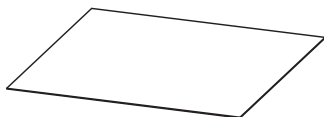
491\*962.5\*t5.0 透明塩ビ 4枚 (5-4)



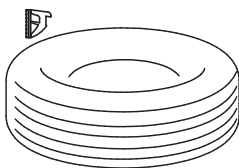
986\*986\*t3.0 透明塩ビ 5枚 (4-1)



296\*986\*t3.0 アルミ複合板\_白 2枚 (2-3)



986\*986\*t3.0 アルミ複合板\_白 7枚 (1-4, 1-7, 1-10, 2-6, 3-4, 3-5)

RP4C-L50 一束  
RP4C-L10 一束

フレーム

F44F-1290-2 4本 (2-1, 4-2, 4-3)

F44F-1450 2本 (6-1, 6-6)

F44F-1980-2 6本 (1-5, 1-8, 2-4, 3-2, 3-3)

F44F-2020-1 2本 (1-1, 1-11)

F44F-2070-1 2本 (2-7)

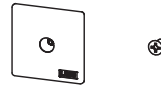
F44F-280-2 2本 (2-2)

F44F-2990-2 3本 (1-2, 3-1, 4-4)

F44F-3298-2 4本 (6-2, 6-3, 6-4, 6-5)

F44F-3372 2本 (4-5, 4-6)

F44F-970-2 7本 (1-3, 1-6, 1-9, 2-5, 3-6, 3-7)



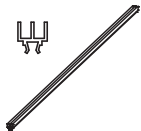
EP44, M4×12皿タッピングネジ 各8個 (4-7, 4-8, 6-7)



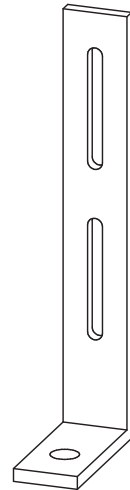
TL4F, TB40 各56個



プラフック 124個

サッシガイド  
SG4D-954.7 4本 (5-3)  
SG4D-969.7 2本 (5-1)サッシガイド  
SG4U-969.7 2本 (5-2)

FA40A 48個



アンカーステア 4個

M6\*16CSボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャー、  
NF40-M6, NS40A 各8個

SL4B-L30 (SL4H-L30, M6×22CSボルト、NF40-M6) 4個

## 組立に必要な道具

- ・対辺5mm六角レンチ
- ・2番プラスドライバー
- ・ソフトハンマー
- ・ハサミ
- ・コンベックス
- ・鉛筆等のマーキングペン
- ・脚立

## その他推奨品

- ・ヘルメット
- ・作業手袋
- ・腰袋
- ・木片 (傷防止の敷材)
- ・ペンサイズの押し棒

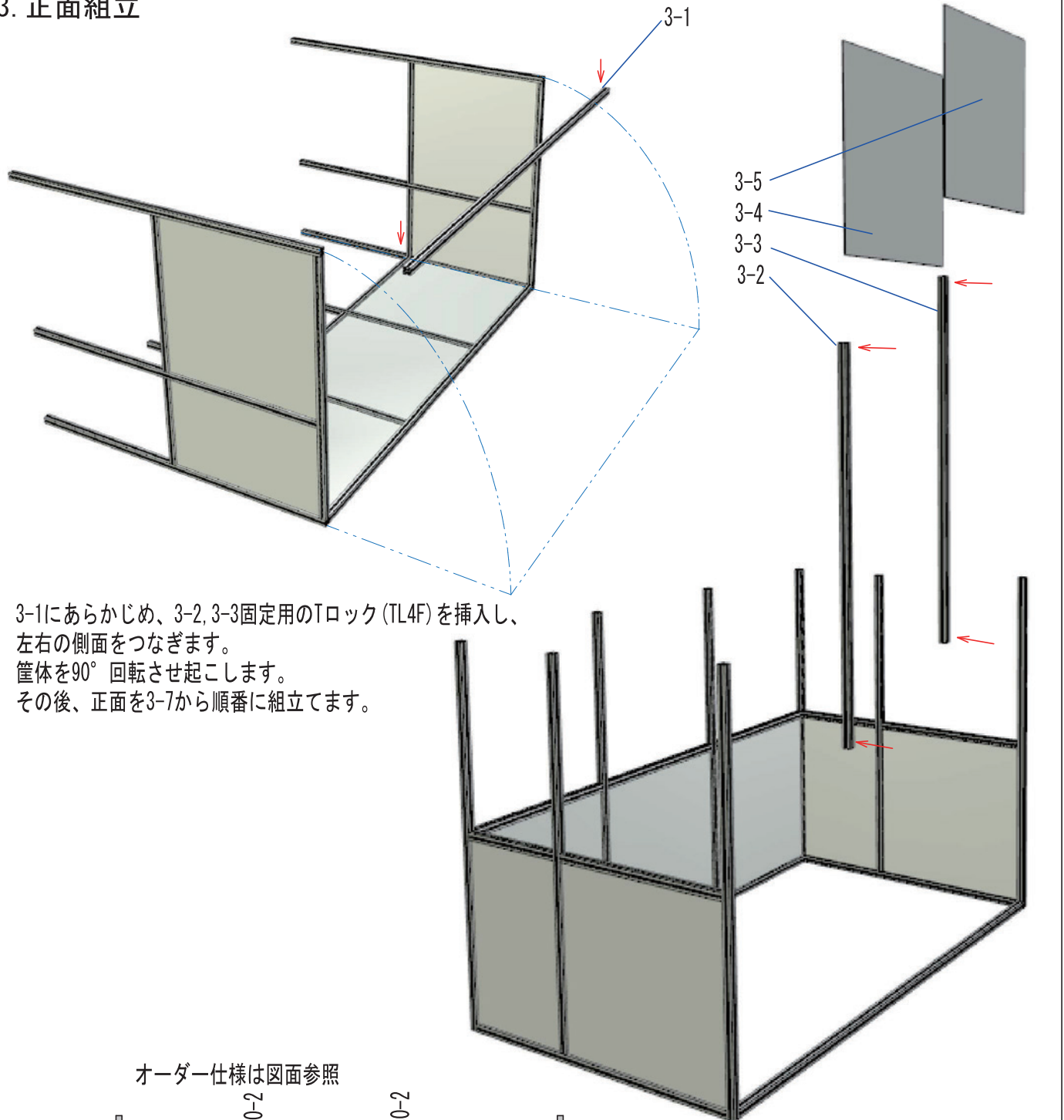
※SETには含まれておりませんのでご注意ください。



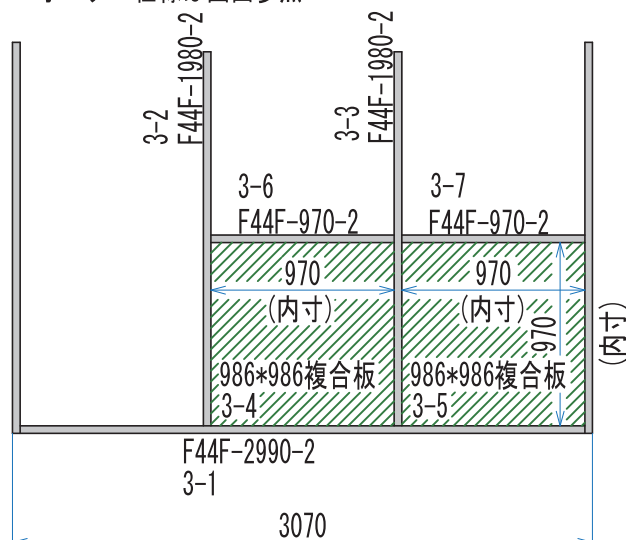
(立体図はMB3117B)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

## 3. 正面組立



オーダー仕様は図面参照

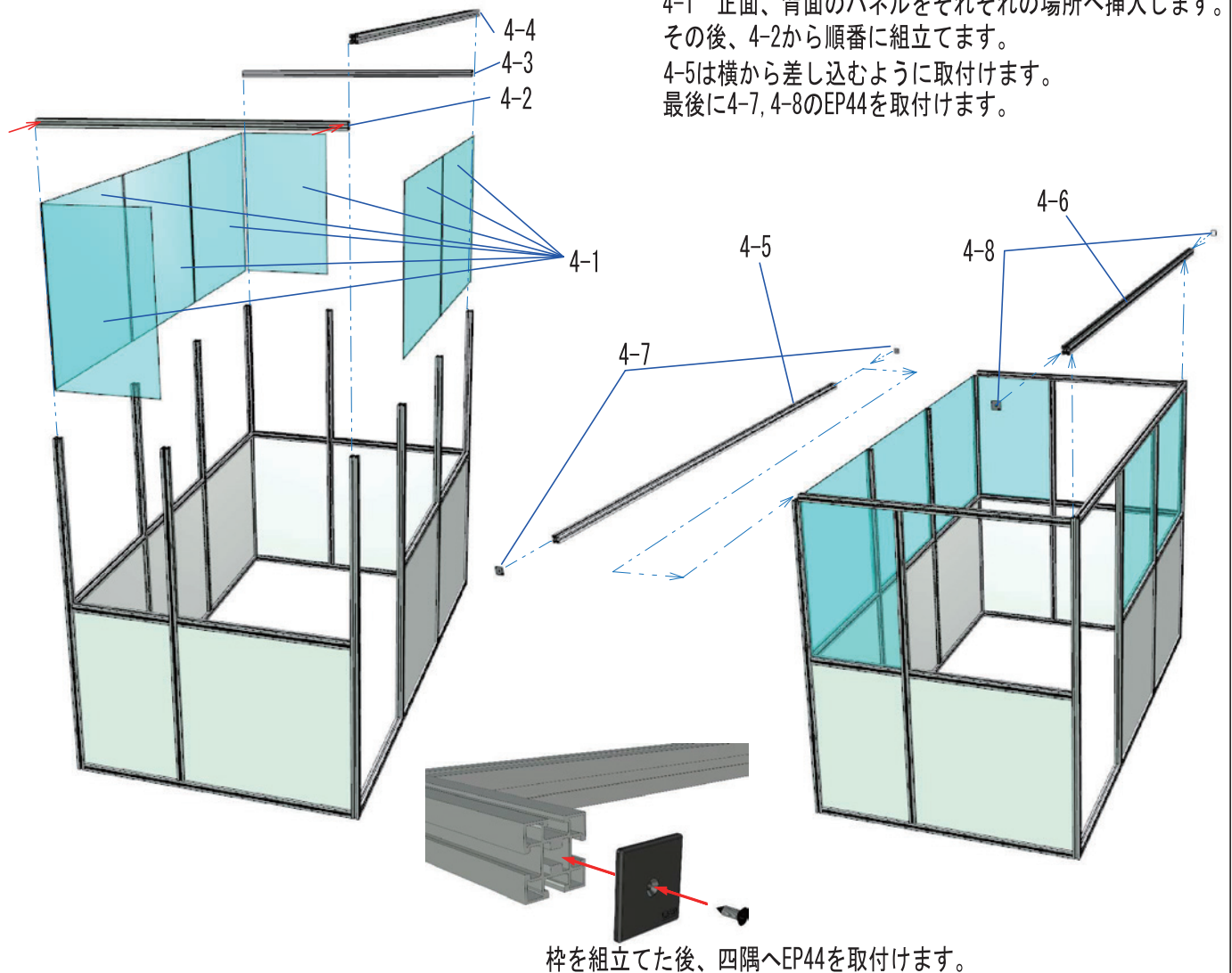




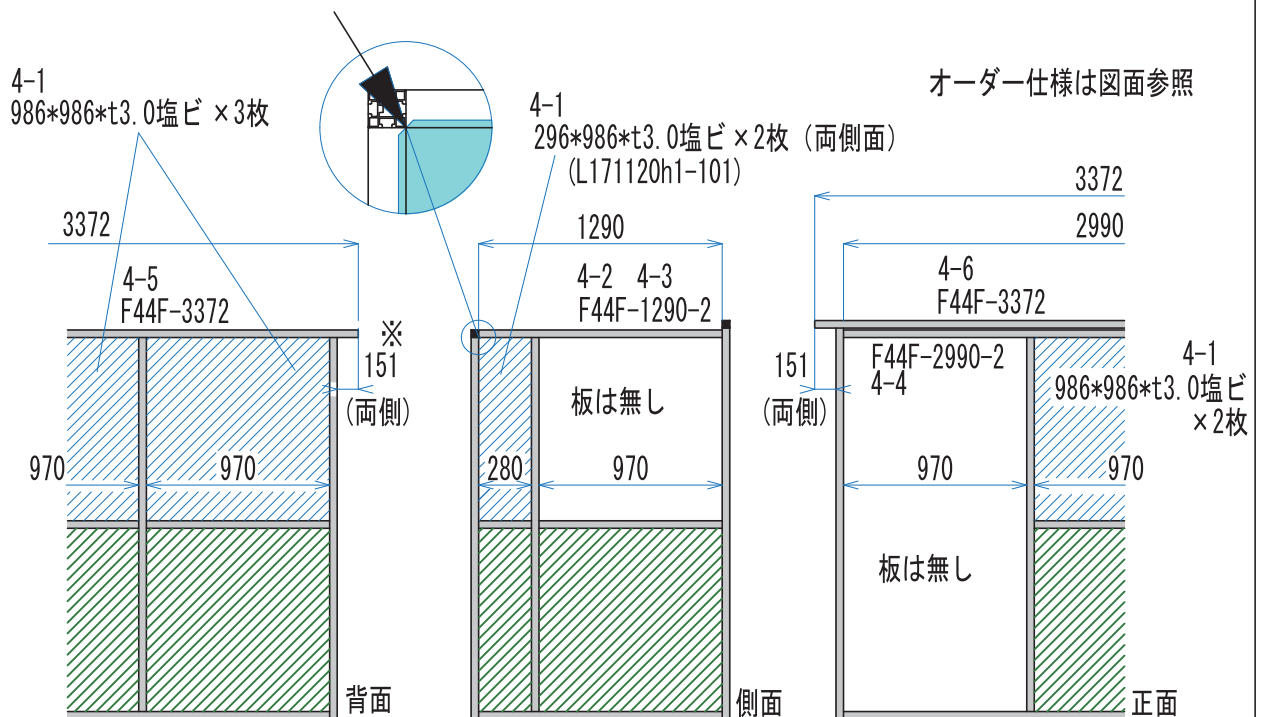
(立体図はMB3117B)

↓ テーパーボルト (TB40) 挿入方向

## 4. 固定窓組立



パネルのC面取りがここにくるようにしてください。

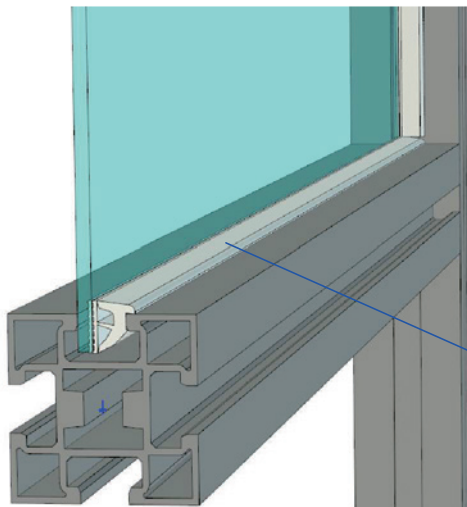


※EP44を含まない寸法です。

(立体図はMB3117B)

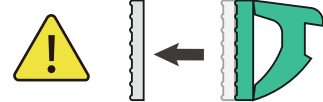
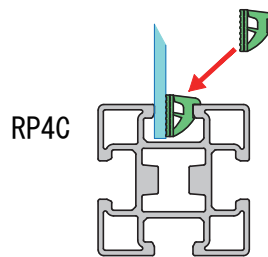
## 5. パネル固定とスライド窓組立

パネルを固定します。



すべてのパネルの4辺の内側へRP4C (パネルパッキン) を左図の向きで押し込みます。

RP4Cを必要な長さにハサミなどで切断し、挿入します。  
(一辺ごとに切断します。)

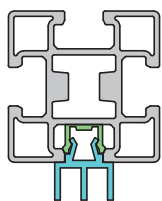
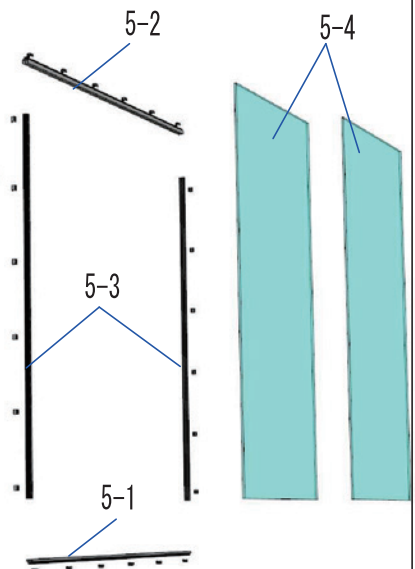
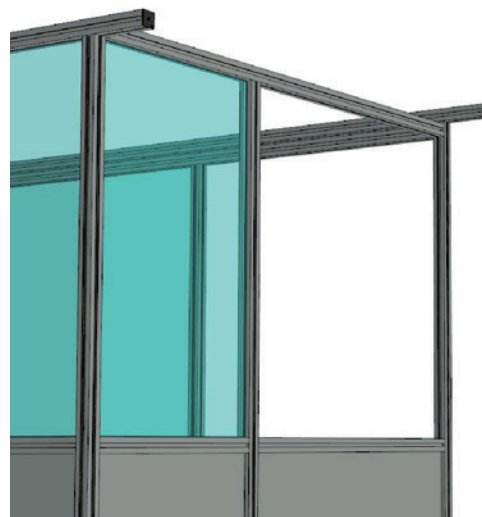
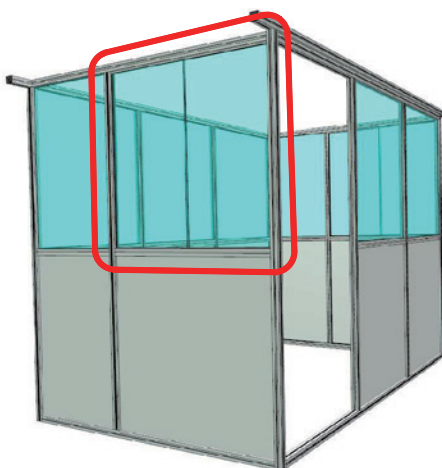


パネルパッキン【RP4C】  
※スペーサーを1枚はがして使用します

スライド窓部 (2か所)

5-1、5-2、5-3の順にサッシガイド (SG4D, SG4U) を取付けます。

樹脂パネルをはめ込みます。(5-4)



上側  
5-2  
SG4U-969.7 (長さ)

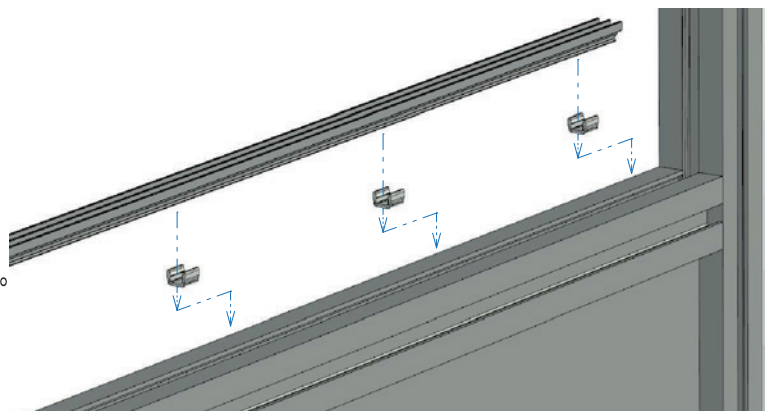
5-4  
板は上から差し込みます。

側面  
5-3  
SG4D-954.7 (長さ)

下側  
SG4D-969.7 (長さ)  
5-1



FA40A  
折り曲げて  
挿入します。

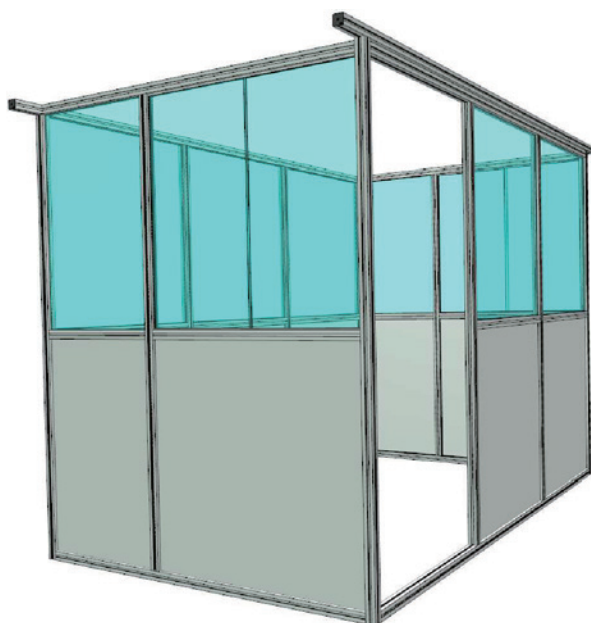


「サッシガイド (SG4D, SG4U) の取付け」

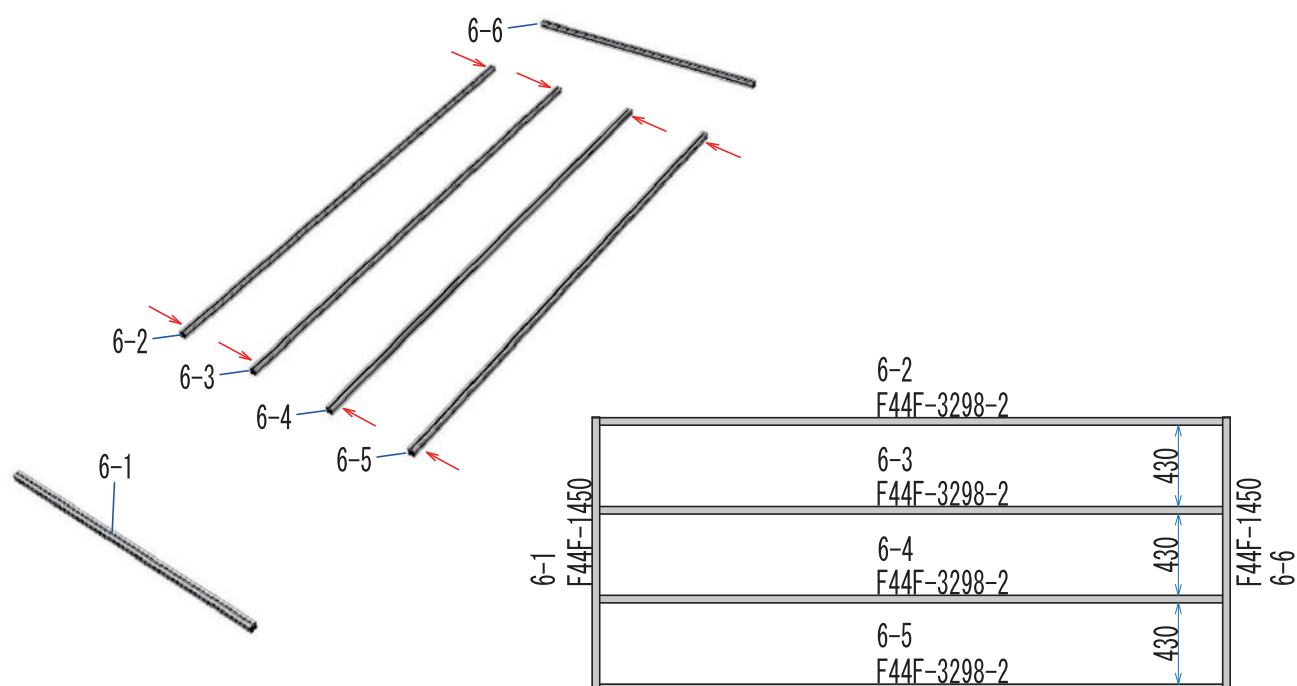
FA40Aをサッシガイド (SG4D, SG4U) の両端とその間を約200mm位の  
ピッチにて取付け部の溝に挿入します。  
その後、サッシガイド (SG4D, SG4U) を、FA40Aのある所を  
ソフトハンマー等で軽く叩き込んでください。

(立体図はMB3117B)

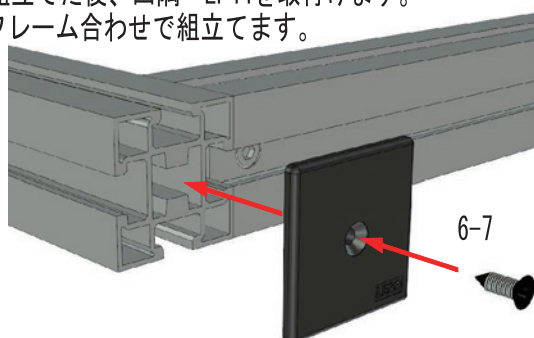
本体が完成しました。



## 6. 屋根組立

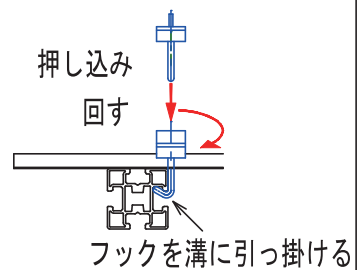
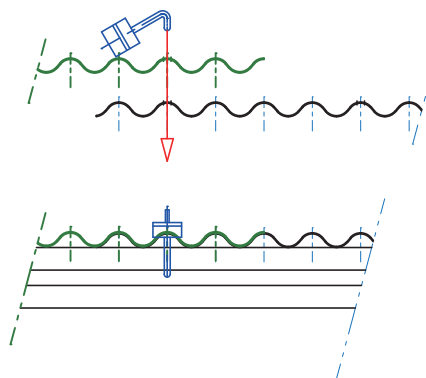
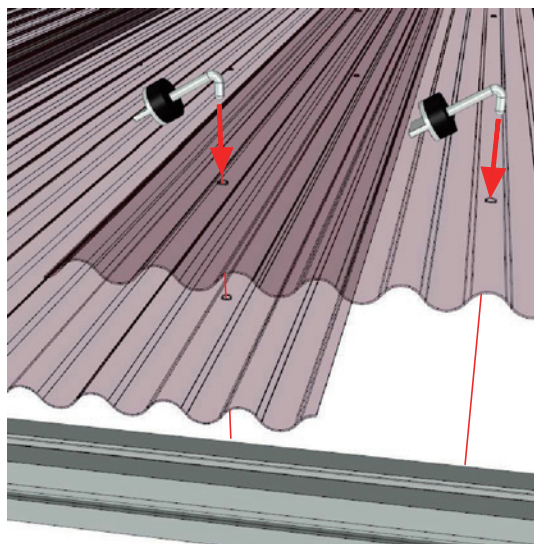
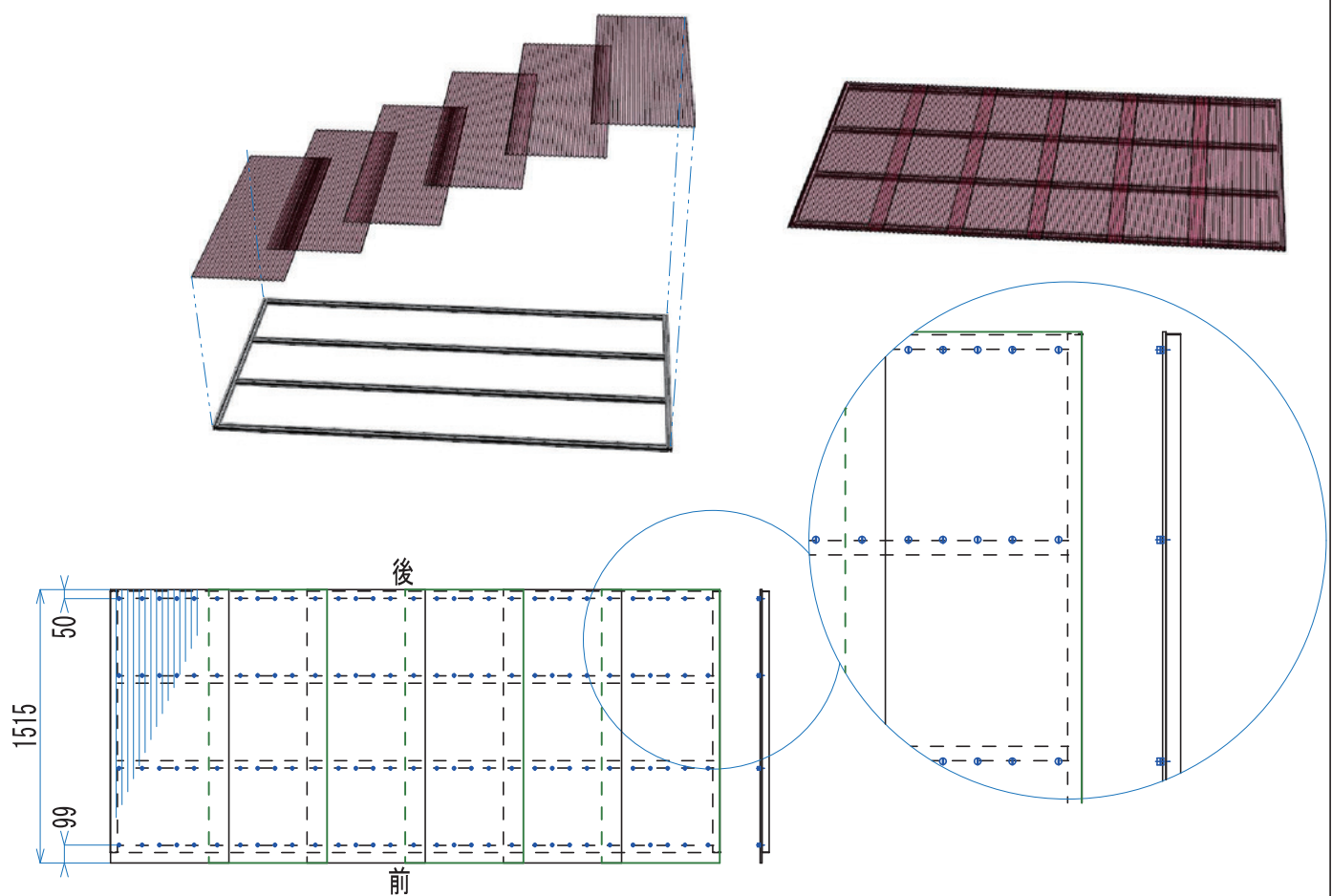


枠を組立てた後、四隅へEP44を取付けます。  
※フレーム合わせで組立てます。

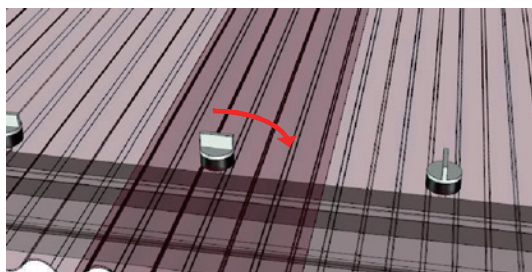


(立体図はMB3117B)

## 7. 波板組立



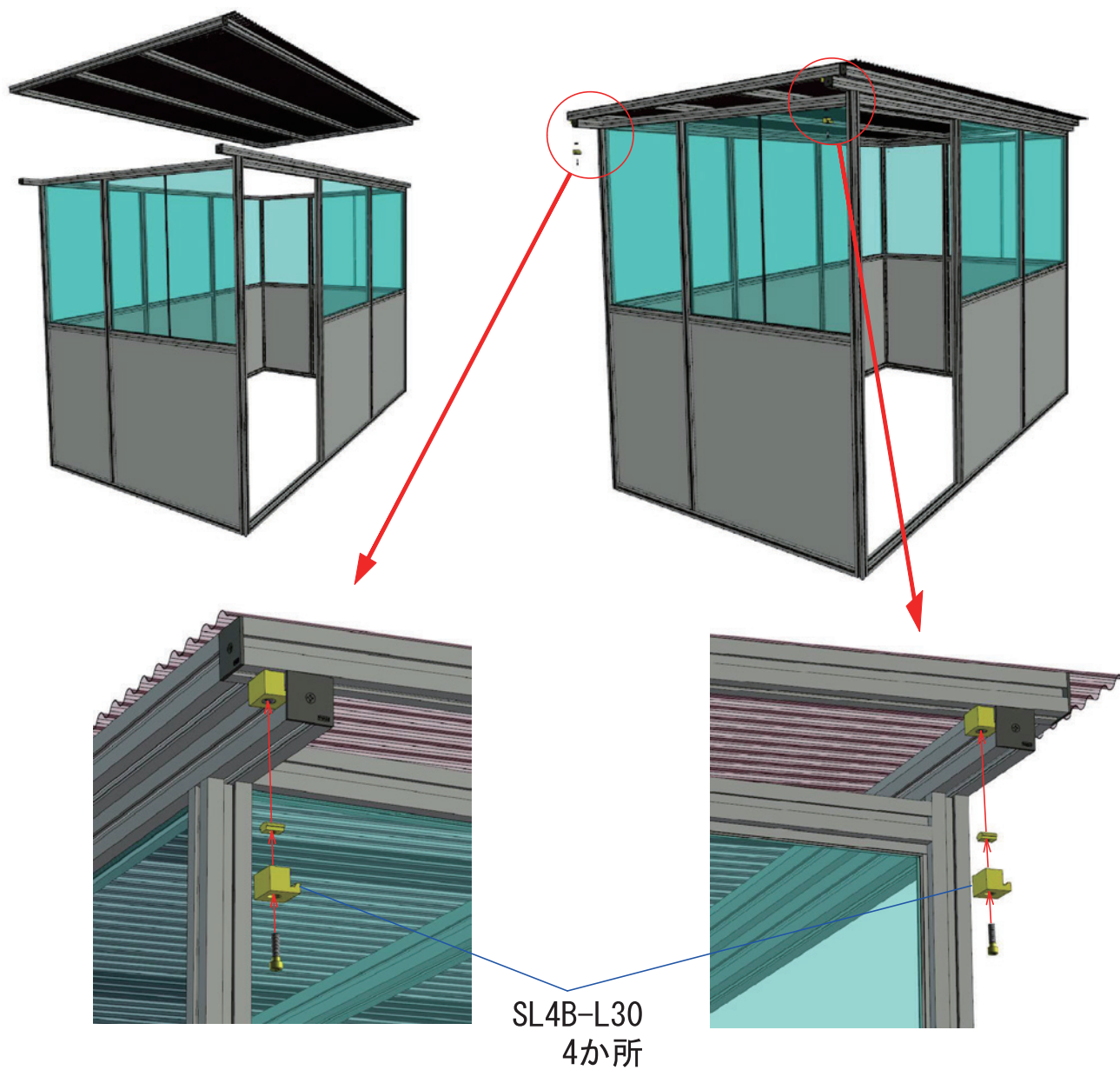
「6」で組立てた枠に波板の穴をそろえ、並べます。  
フックを穴に通し、押しながら回し、フレームの溝に  
引っ掛けてください。



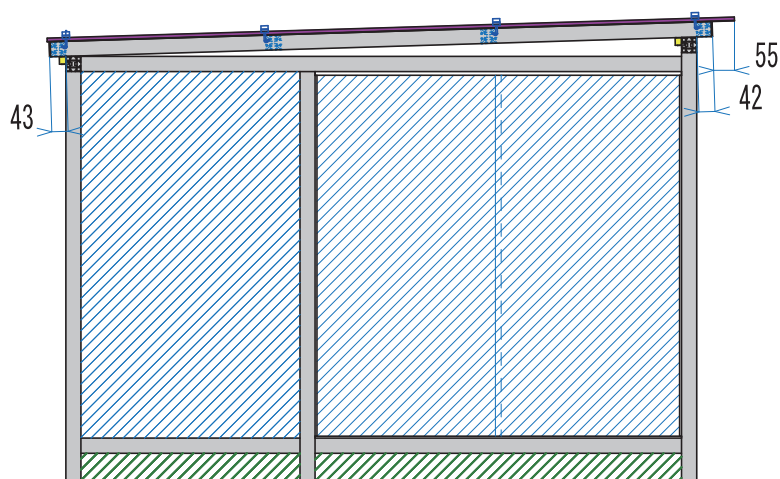


(立体図はMB3117B)

## 8. 屋根の固定

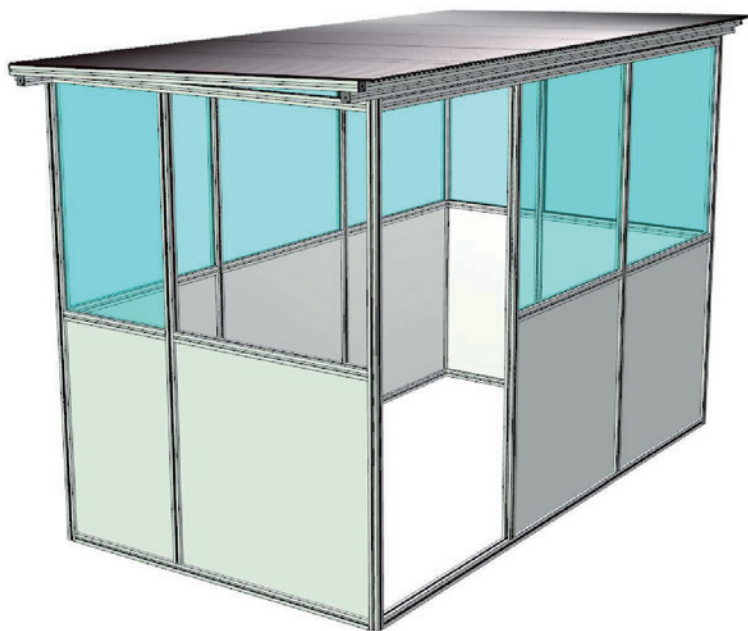


屋根を乗せ位置を合わせ、SL4B-L30にて4か所固定します。



(立体図はMB3117B)

## 完成図



お問合せ先

ユキ技研株式会社 レコフレーム事業部

TEL052-739-2901/FAX052-739-2902

E-mail [leco@yukilabo.co.jp](mailto:leco@yukilabo.co.jp)